

BOATMEN

NPO法人 石川県小型船安全協会会報「ボートメン」 29号 (2017年12月発行号)

Vol. 29

トピックス …… 石川県総合防災訓練参加、中学生への海洋体験教室開催、

梯川係留施設完成・小松マリンクラブ設立40年式典、ざぶん賞2017表彰式

活動報告 …… マリンレジャー安全推進週間出動式、海難救助訓練、夏のイベント、小中学校「海の授業」

行政から …… 金沢・七尾海上保安部着任のご挨拶

ざぶん賞受賞作品 © ポートマンズエッセイ・命の繋がり



石川県総合防災訓練に参加。海上での物資輸送を行いました。

9月3日 金沢市

今年の石川県総合防災訓練が、金沢市にて開催。石川県と災害時協定を締結している当会は、今年も海からの物資搬送の訓練に、会員5名と1隻が参加しました。

訓練では、金沢港内の海上で、自衛隊の船舶「ひうち」から物資を受け取り、指定された埠頭まで輸送、陸揚げするという一連の作業を迅速に行いました。

今回は初めて船舶に横付けし、クレーンで物資が下され、慎重に受け取るという動作を確認しました。



中学生への「特別授業」を開催。プールで水難時の対応を体験しました。

11月19日 白山市

白山市の松任中学校のプールに温水設備が完成したことを記念し、金沢海上保安部の協力により特別授業を行いました。同校生徒と水泳協会の他校生徒、市教育委員会、水泳協会の関係者も参加。冒頭、当会顧問で衆議院議員の佐々木紀氏、金沢海上保安部長の末武忠則氏、来賓の白山市長山田憲昭氏からそれぞれご挨拶をいただきました。

前半は海上保安部の仕事の紹介や、AEDの使い方を学び、後半は実際に生徒がプールに着水し、水難時の対応などを実演形式で学びました。

講師は金沢海上保安部管理課長の松本真司氏、および海上保安官の皆様が務められました。



梯川の係留施設完成と小松マリンクラブ設立40周年の式典が開催。

7月2日 小松市

梯川の係留施設工事が完了したこと、また小松マリンクラブの設立40周年を記念して、小松市内のホテルで式典が行われました。来賓に国土交通省 金沢河川国道事務所小松出張所長 栗本拓也氏ら、多くの関係者をお招きしました。また、衆議院議員 佐々木紀氏、参議院議員 山田修路氏、小松市長 和田慎司氏、県会議員の藤井義弘氏らからご挨拶をいただきました。皆様からは、施設の完成は、小松マリンクラブの皆様の継続的な活動が評価されてこそであること、また、水辺の景観としても素晴らしく、これを今後いかに永く維持していくかが望まれるなどのお言葉をいただきました。



16回目を迎えた、ざぶん賞2017の表彰式が開催。各省庁から賞も交付。

12月3日 金沢市

当会が、2002年の「海の祭典」で1回目を開催。その後全国に拡大、発展を続けてきた「ざぶん賞」も今回16回目を迎え、金沢市のホテルで表彰式を行いました。

応募数は全国の小中学生から約9,083作品。当会の各支部から、学校などに事業の紹介を行い、金沢市、白山市、輪島市をはじめ、各市町から918作品の応募がありました。

委員長の月尾嘉男氏（東京大学名誉教授）のあいさつに続き、今回初めて参加いただいた、文部科学大臣政務官の宮川典子氏が来賓を代表してご挨拶。また金沢市長の山野之義氏から歓迎のあいさつをいただきました。衆議院議員（当会顧問）の佐々木紀氏も出席いただきました。その後各入選者に順に賞が授与されました。



文部科学大臣賞、環境大臣賞、水産庁長官賞、海上保安庁長官賞が交付。

昨年に続き、文部科学大臣賞、環境大臣賞、水産庁長官賞、および海上保安庁長官賞の各賞が交付されました。

海上保安庁長官賞は、金沢海上保安部長の末武忠則氏から授与されました。

石川県内の入選者には、県知事賞、県教育委員会賞、金沢市長賞、うみまる賞（金沢、七尾両海上保安部長表彰）、ソロプチミスト金沢賞、白山市長賞が交付されました。



活動報告

総会開催。事業計画・予算が承認

3月12日 金沢市

総会は、会員、および来賓の皆様、約70名が出席し、開催されました。岡川会長は、県の主催する防災訓練にも継続して参加するようになったことや、係留施設の整備も徐々に成果が出てきたことなど、これまでの活動の意義や成果を述べる一方、海を伝えていく仲間のあり方や、若い人を含め、県全域に広く会員入会を促進することの必要性など述べました。

議案審議では、引き続き安全指導、パトロールの活動強化、ライフジャケットの着用徹底を県内各地で行うこと、係留保管場所整備、海洋体験推進事業、文化創造事業などの計画が承認されました。



マリンレジャー安全推進週間出動式

4月27日 金沢港（金沢支部）

4月30日 七尾港（能登支部）

大型連休前のマリンレジャー安全推進週間の出動式を、海上保安部の協力のもと行いました。

金沢では会員15名と3隻が参加。金沢港護岸周辺と、港内のパトロールを行い、レジャー活動者に安全指導を行いました。

七尾では七尾警察署や県警警備艇も参加し、港内のポートへの安全指導を行いました。



海の事故ゼロキャンペーン、出動式

7月15日 七尾港（能登支部）

海の事故ゼロキャンペーンの実施期間初日に併せ、七尾海上保安部と合同で、出動式を行いました。

その後、保安部管理機動艇と当会のパトロール艇により、官民一体となった七尾港内のプレジャーボートに対する安全指導等、海の安全推進活動を実施しました。



各地で安全訓練、講習会を実施

6月4日 石川県漁協小松支所（加南支部）

6月10日 滝港マリーナ（羽咋支部）

小松安宅、及び羽咋滝港で、水難救済会との合同海難救助訓練を実施しました。いずれの地区も荒天のため、金沢海上保安部の協力で、捜索、曳航、レスキューロープ作成法等必要な知識と二次災害防止に関する講習、および心肺蘇生法等の海難救助講習を受けました。



6月24日 輪島港（能登支部）

輪島市輪島マリンタウンにて、輪島市、輪島消防署、輪島救難所と合同で、プレジャーボート機関故障等の想定で、探索・曳航訓練を実施しました。

また、予定されていた七尾港での訓練は、荒天のため中止になりました。



指導員講習会、各クラブでの海難講習会を開催

1月29日 七尾市、3月4日 金沢市

海上保安部の協力を経て、海上安全指導員を対象とした、合同の講習会が金沢と七尾で開催されました。また、各クラブでの講習会を各地で開催しました。

膨張式救命胴衣の点検要領、秋季における海難の傾向と対策、自己確保を図るための結索について受講（長浜マリンクラブ）



夏のイベントを各地で開催

ボート天国・マリンスポーツチャレンジデー
7月17日 七尾港

恒例となった七尾港の体験航海「ボート天国」が開催されました。200人以上の多くのご家族や子供たちがボートを体験しました。七尾マリン協会、雌島クラブが協力しました。



親子ボートフィッシング大会を開催
7月23日 小松・美川、30日 加賀

加南支部の小松マリンクラブ、手取会、および加賀マリンクラブがそれぞれ小松（安宅）、白山（美川）、加賀（塩屋）の沖合で、親子を対象としたボートフィッシング、クルージング大会を開催しました。

小松と美川の両会場では37組の親子が参加しましたが、出港後、悪天候に見舞われ中止となりました。

加賀では16名の参加があり、塩屋沖で行われました。



トライアスロン大会に協力
8月26・27日 珠洲 鉢ヶ崎

28回目で約1,500人が参加したトライアスロン珠洲大会に、今年も長浜マリン協会の会員が、スイム競技の海上安全の確保に協力いたしました。

小中学校での「海の授業」を開催。

手取会が企画し、金沢海上保安部の協力で、学校や保育園で「海の授業」を開催しました。講師は金沢海上保安部の交通課の佐々木様、塩井様、内間様、管理課の庭野様、巡視艇かがゆき勤務の松本様、相馬様らが各所で務めていただきました。

7月3日 金沢市立米泉小学校（3年生62名）
7月19日 白山市立東明小学校（2年生66名）
7月26日 社会福祉法人わかば保育園（年中83名）
8月3日 白山市立わかみや児童センター（30名）

各所で「うみの安全教室」を開催。幼児や低学年の皆様にも関心を持ってもらうため、海上保安庁のイメージキャラクターの「うーみん」も参加し、クイズ形式で授業を行いました。

10月16日 白山市立松南小学校6年
12月4日 白山市立松任中学校1年

海上保安部の仕事を知ってもらい、保安官になるための方法や知識を学びました。後半では水難時から命を守るため、救命胴衣の着用やそれに代わるもの（たとえばペットボトル）を利用する方法などを学びました。



県民の森の植樹、草刈りを継続。クリーンビーチに参加

5月12日・6月25日 山中県民の森

大協マリンクラブは、毎年の恒例事業となっている、山中県民の森での草刈りを実施しました。

災害時の洪水を防ぐことや、魚に必要な川への養分を蓄えることが目的です。特に急斜面の森林再生に絞り、作業が難しく、また木も育ちにくい場で粘り強く活動しています。



5月28日 金沢、6月11日 小松、7月2日 七尾

今年も各地でクリーンビーチに参加しました。金沢では45名が金石、内灘地区の海岸、河川で、小松では70名が安宅海岸で、また、七尾では能登島で参加しました。

県海面利用協議会に協力、参加。

2月27日・11月21日 委員会（石川県庁）
2月21日 講習会（珠洲市）

珠洲市の県漁協珠洲支所にて本年度の県海面利用講習会が開催。長浜マリン協会の会員らが出席しました。委員会には当会の濱田理事がプレジャーボートの代表として出席。救命胴衣の着用率は向上しているが、諸団体に加入していない人への啓発が課題という報告がありました。



スナップ



親子ボートフィッシング大会
(加賀市 塩屋)



石川県総合防災訓練
(金沢港)



梯川係留施設完成・小松マリンクラブ設立40周年記念式典(小松市) 佐々木代議士、山田参議院議員、和田小松市長ごあいさつ



総会・意見交換会(金沢市) 吉田副会長あいさつ



白山市、金沢市内各校、保育園などでの海の授業

松任中学校温水プール完成記念
海難救助体験授業
上/佐々木代議士、山田白山市長ごあいさつ
下/温水プール内での体験



ざぶん賞表彰セレモニー(金沢市)
左/各賞受賞者と月尾委員長、宮川文部科学大臣政務官、環境省 中里海洋環境室長
中/各賞受賞者と末武金沢海上保安部長、古川七尾海上保安部長
右上/山野金沢市長、安部選考委員長 右下/受賞者作品朗読

